

All About American Hot Rod & Custom Motorcycles

CHOPPER

NOV
2013 14

2013年11月号

Journal

チョッパー・ジャーナル
2013年11月27日発行第2巻14号(通巻14号)



Custom Exhibition
カスタムバイク・エキシビション

Custom Builders Story
NORTH BROS
カスタムビルダーズ・ストーリー
ノースブロス 辻 裕弘

新コーナー
全国ショップ中古バイク情報満載
Used Bike News

最新のチョッパー&カスタムを一冊に凝縮!

旧車から現行車まで全国のマシンを完全網羅!!



ストックのソフトテイル・シャシーをベースに、ステムをエクステンド。リアエンドも260サイズに合わせてワイド化されている。

TRIJYA

Flame-angel

文=黒川鏡仁 text by TED KUROKAWA 写真=渡辺まこと photographs by MAKOTO WATANABE
取材協力=トライジャ phone 072-970-3110 <http://www.trijya.com>

少し前に、今年、ミック・ジャガーが70歳を迎えたニュースが流れていたが、それらを改めて考えれば、ロックを武器に育った世代も今や少なからず還暦を迎え始めている。そして1980年代後半からのH-Dブームを今に支えた世代がそれに続くとなると、それはイコールで、かつて映画“イージー★ライダー”を観てロングフォークを夢見た者の多くが既に50歳以上を迎えているということになる。

ここに紹介するトライジャによって創られたネオ・チョッ

パーは、まさにそうした50歳代のオーナーが、永年の夢を叶えるべくしてオーダーしたもの。加えていえば、そのオーナーにとっては、このマシンが初めてのロングフォーク・チョッパーになるのだという。それはまさに数十年の時を経て実現させたひとつの夢といえるものでもある。

晩年期を迎えるのはまだまだ先のこと。身体が動かせる50代までに間に合ったからには、これから暫く先までは、じっくりとロングフォークを愉しんで頂きたいものだ。

①ガラスなストレッチタンクには、トライジャにより赤を基調に凝ったグラフィックでフレームスが描かれる。②エキゾーストには野太いサウンドを奏でるバツサニのターンナウトを装着。インジェクションを備えたネオチョッパーには具合の良いマフラーだ。③トライジャの刻美トリプルツリーに組み合わされる6"オーバーのフォークは、同じくトライジャによるレーステック。ホイールはPM製21"、ヘッドライトはネス製。④走行時のホールド性とクッション製を高めたかのように厚みを持たせたシートはトライジャによるワンオフ。⑤リアホイールはPM製18"、タイヤサイズは260。プーリー裏にローターを備えている。

